

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	2	選択
担当教員			
森川 幸紀雄			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	HP (ホスピタリティ)	111 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	<p>本講義では、ホスピタリティ産業の中核であるホテル・旅行・レストラン・ブライダル・テーマパーク業界などの現状を知り、各業界の業務内容を理解することでキャリアプランニングの基礎づくりに役立てる。また、この授業ではDP「ディプロマポリシー」に記載のある、「基礎的知識」を身に付けており、学んだことを発信できる能力を身に付ける。</p>
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション、授業の進め方など オリエンテーション、の進め方 ホスピタリティとは何か、その定義、授業ホスピタリティ業界について 予習 (時間) : シラバスで授業内容を理解する。ホスピタリティ業界について予習する。(120) 復習 (時間) : 第1回の内容を復習する。(120)</p> <p>第2回 ホテル・旅館宿泊業界とは① 帝国ホテル、リッツカールトンのホスピタリティ、マリオット、ヒルトンの事例 予習 (時間) : 宿泊業界について予習し調べ、発表準備をまとめる。(120) 復習 (時間) : 第2回の内容を復習する。(120)</p> <p>第3回 ホテル・旅館宿泊業界とは② 宿泊業界の動向についてまとめ (発表) 予習 (時間) : 宿泊業界について予習する。(120) 復習 (時間) : 第3回の内容を復習する。(120)</p> <p>第4回 旅行、航空、鉄道業界とは① 旅行、航空、鉄道業界の動向、JTB、ANA、JAL、JR事例 予習 (時間) : 旅行業界について予習し調べ、発表準備をまとめる。(120) 復習 (時間) : 第4回の内容を復習する。(120)</p> <p>第5回 旅行、航空、鉄道業界とは② 旅行、航空、鉄道業界についてまとめ (発表) 予習 (時間) : 旅行業界について予習する。(120) 復習 (時間) : 第5回の内容を復習する。(120)</p> <p>第6回 ブライダル業界とは① ブライダル業界の動向 予習 (時間) : ブライダル業界について予習し調べ、発表準備をまとめる。(120) 復習 (時間) : 第6回の内容を復習する。(120)</p> <p>第7回 ブライダル業界とは② ブライダル市場についてまとめ (発表) 予習 (時間) : ブライダル業界について予習する。(120) 復習 (時間) : 第7回の内容を復習する。(120)</p> <p>第8回 テーマパーク業界とは① テーマパーク業界の動向 予習 (時間) : テーマパーク業界について予習し調べ、発表準備をまとめる。(120) 復習 (時間) : 第8回の内容を復習する。(120)</p> <p>第9回 テーマパーク業界とは② テーマパーク業界についてまとめ (発表) 予習 (時間) : テーマパーク業界について予習する。(120) 復習 (時間) : 第9回の内容を復習する。(120)</p> <p>第10回 飲食業界とは① 飲食業界の動向、レストラン、ファミレス、外食産業、 予習 (時間) : 飲食業界について予習し調べ、発表準備をまとめる。(120) 復習 (時間) : 第10回の内容を復習する。(120)</p> <p>第11回 飲食業界とは② 飲食業界の市場についてまとめ (発表) 予習 (時間) : 飲食業界について予習する。(120) 復習 (時間) : 第11回の内容を復習する。(120)</p> <p>第12回 ホスピタリティ業界について調査・研究。ホスピタリティ・マネジメント 予習 (時間) : ホスピタリティ業界について調査・研究について予習。(120) 復習 (時間) : 第12回の内容を復習する。(120)</p> <p>第13回 ホスピタリティ業界について調査・研究。ホスピタリティ・コーチング 予習 (時間) : ホスピタリティ業界について調査・研究を行う。(120)</p>

	<p>第14回 復習（時間）：第13回の内容を復習する。（120） ホスピタリティ業界について調査・研究。ホスピタリティ・コーチング 予習（時間）：ホスピタリティ業界について調査・研究を行う。（120）</p> <p>第15回 復習（時間）：第14回の内容を復習する。（120） ホスピタリティ業界研究授業、期末テスト範囲のまとめ 期末テストについての説明</p> <p>予習（時間）：これまで学んできたことを見直す。（120） 復習（時間）：これまで学んできたことについて総復習する。（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	この授業ではDP「ディプロマポリシー」に記載のある、「基礎的知識」を身に付けており、学んだことを発信できる能力を身に付ける。 【身に付くスキル】思考力・発信力
到達目標	①ホスピタリティの本質、ホスピタリティ業界（ホテル、ブライダル、旅行、テーマパーク、レストランなど）について理解を深め、各自が研究発表をする。 ②世界で急速に拡大する産業分野としてのホスピタリティ業界に対する知識を深めることができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題レポート・小テスト等の全体的な注意点などを授業で説明します。
履修上の注意	①無断欠席、遅刻、授業中の私語、携帯電話・メールの使用禁止。携帯電話は電源OFFにしてカバンにしまうこと。 ②他の学生への授業の妨げや授業の妨害する行為は退席を指導する場合があります。その際は欠席となります。 ③欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなすので注意すること。 ④授業を休んだ場合は、各自で授業内容を友人に聞きフォローし、配布物を取りに来るようにして下さい。 ⑤小テスト（授業内容確認）やレポート課題などの提出物は締め切り厳守とします。
成績評価の方法・基準	期末テスト 50% プレゼンテーション（ニュース発表など）、小テスト、提出物など 50%
教科書	なし。
参考書・教材	【参考書】必要に応じて適宜資料を配布する。欠席した学生は、配布物などについて各自が研究室に取りに来ること。
備考	講義科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	MELLYでの授業連絡を行うので、各自授業始まりまでにセッティングしておくこと。その他メール及びオフィスアワー